

2020 沖縄の集いミニ学習会

なんでおそらからおちてくるの？
～緑ヶ丘保育園からの声～

～今なお続く宮森小事件～

コロナ禍の下で私たちの生活は制限され、毎年の宮森小米軍機墜落事件の集いも今年は見送りました。そんな中でも新辺野古基地建設工事と米軍の訓練は続けられ、歯がゆい思いをされている方々が多くいらっしゃると思います。

2017年12月7日宜野湾市の緑ヶ丘保育園の屋根に、米軍ヘリCH53の部品がドーン大きな音を立てて落下しました。もし、これが部品でなく米軍機だったらと思うとぞっとします。でも61年前には小学校と住宅地に米軍ジェット機が墜落し、大惨事を起こしました。沖縄・宜野湾市と東京をオンラインで繋ぐミニ学習会を行います。沖縄からは、事故から3年、地道な活動を続けられている緑ヶ丘保育園園長・神谷牧師に事故とその後の普天間基地や基地被害の実態についてお話をいただきます。

日時 9月23日(水) 19:00～21:00(開場 18:30)

会場 スペース・たんぼぼ JR水道橋から徒歩5分
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-6-2 ダイナミックビル4F
TEL: 03-3238-9035

参加の方法 ①会場参加(定員35名) ②Zoom視聴



申込の方法 以下のアドレスに必要事項を記入してmailでお申し込みください。

①お名前②会場参加 Zoom③mail アドレス④お電話(天候などで中止などの連絡用)

Mail: p-news@jca.apc.org

参加費 800円(会場もZoomも) ※ Zoom視聴は事前振り込み。詳細は、mailで。

内容 司会 平良 愛香(平和を実現するキリスト者ネット 牧師)

報告 牛島 貞満(宮森・630を伝える会)

「今なお続く米軍機事故、宮森小
米軍ジェット墜落事件の教訓」

講演(沖縄からリモートで) 神谷武宏

(普天間バプテスト教会牧師・緑ヶ丘保育園園長)

「なんで おそらから おちてくるの？」

～緑ヶ丘保育園・米軍ヘリ落下物事故を受けて～」

質疑(会場より)



主催 沖縄のつどい実行委員会

(宮森・630を伝える会、ジュゴン保護キャンペーンセンター、公益財団法人原爆の図丸木美術館、ピース・ニュース)